

年次	時期	内 容	備 考
1 年次	4 月	入学時オリエンテーション・履修科目の選択 指導教員（1 名）の決定・通知 授業開始 履修登録期間 履修修正期間	Web システム上で登録 Web システム上で修正
	5～7 月	履修取消期間 ・研究テーマを設定する。 ・研究テーマに関連する講義・演習科目を履修し、法的知識を充実させ、研究手法の理解を深める。	Web システム上で取消
	8 月	夏季休業	
	9～2 月	・具体的な研究課題や研究手法について設定する。 ・研究課題に関連する講義・演習科目を履修し、法的知識を充実させ、研究手法の理解を深める。	
	3 月	修士論文作成計画書を指導教授に提出	
2 年次	4～8 月	授業開始 履修登録期間 履修修正期間 履修取消期間 修士論文題名届の提出期限（6月30日） ・資料を収集分析し、論文執筆を進める。 ・論文全体の目次を作成、執筆にあたり研究課題、研究手法についての修正を行う。	Web システム上で登録 Web システム上で修正 Web システム上で取消 指導教授の承認印を得てから学生センター教務課に提出
	9 月	修士論文中間報告	
	10～12 月	・中間報告で受けた指摘も踏まえ、論文執筆を行う。 ・注や参考文献など、学術論文としての体裁を整える。	
	1 月	修士論文の提出	期限は1月10日、提出先は学生センター教務課
	2 月	論文審査・口述試験	
	3 月	修了認定 学位（修士（法学））授与	

※上記スケジュールは、3 月修了・学位授与のケースである。

※学位論文（修士論文）は、博士前期課程に1 年以上在学し、所定の科目について20 単位以上を修得した者のみが提出することができる。

※指導上の留意点

- ・研究課題の明確性及び先行研究を踏まえての的確性
- ・課題を追求する上での方法論の適切性
- ・研究方法及び調査方法の妥当性
- ・結論の妥当性
- ・研究の独創性と研究分野への貢献